



お知らせ

記者発表日

令和2年12月2日

■同時発表先：岡山県政記者クラブ、倉敷記者クラブ、業界紙（山陽建設通信社、建通新聞社、日刊建設新聞社、建設日報、中建日報社）

最先端技術を将来の若き技術者へつなぐ!!

小田川ICT活用工事を体験!

～i-Constructionを真備東中学校の生徒が体験～

現在、小田川堤防強化工事では、現場が一日でも早く進むようICTの全面的な活用（i-Construction）について積極的に取り組んでおり、その最先端の技術を将来の建設業の担い手となる真備東中学校の生徒が体験します。

開催日時は、下記のとおり予定しています。

日時：令和2年12月9日（水）14:00～15:00

※小雨決行

場所：小田川左岸二万橋付近

※別紙参照

※i-Constructionとは

ICTを活用した重機を使用するなど、

建設現場の生産性向上に向けた取り組み

※見学現場：小田川有井地区外堤防強化工事

受注者：（株）三幸工務店



【問い合わせ先】

中国地方整備局 高梁川・小田川緊急治水対策河川事務所

副所長 まさきとし ひで 代表 086(697)1020
正 木 俊 英

工務課長 みず たに かず ま
水 谷 一 馬



内 容： 以下の見学を予定しています。

① 3次元測量のデモンストレーション

※航空ドローンによる3次元測量のデモンストレーション

② 3次元測量を活用した実体験

※測量機器に触れて実体験をしてもらいます

③ I C T 建設機械によるデモンストレーション

※通常建機とI C T建機との施工性や安全性、機械精度の違いがみれます。

④ I C T 建設機械の搭乗体験

※建設機械に乗っていただき、I C T建機動作の実体験をしてもらいます。

注意事項： 以下のとおりご協力願います。

- ・現場内は足元が悪いので、運動靴等動きやすい履き物をお願いします。また、雨の場合は、長靴等濡れて汚れても良い服装をお願いします。
- ・コロナ対策として、マスクの着用、体温計測、氏名・連絡先の記入にご協力をお願いします。また、機器等に触れる際も消毒を行います。
- ・工事説明者は、マスクを着用して説明するため聞こえにくい場合もありますが、ご了承下さい。
- ・3密を避けるため、人との間隔をあけて頂きます。
- ・降雨等で中止する場合は、前日に判断し、当事務所のホームページ等でお知らせします。



◆見学内容

未来の技術者向けに、土木工事の生産性向上や働き方改革を理解してもらうため、ICT活用工事の体感型見学会を開催します。

①② 3次元測量のデモンストレーション及び実体験

- ・ドローンを活用した3次元測量により、作業時間が大幅に短縮、安全性も向上
- ・自動追尾型測量機を活用することにより、1人で設計図面上での位置（高さ、距離）が確認できるため、測量や位置だしの作業効率が向上

従来施工



人手による測量

- ・測量時間がかかる
- ・斜面等の測量は、危険性がある

ICT施工

実演

ドローン



体験

自動追尾型測量



- ・調査日数の削減
- ・安全性の向上



③④ ICT建設機械によるデモンストレーション及び搭乗体験

- ・ 3次元データを照合しながら、半自動制御により法面整形ができます。
- ・ 工事施工の目安となる丁張りが不要のため、より効率的になります。
- ・ 施工履歴データを用いた出来形管理により、安全に作業ができます。

従来施工



丁張り設置

- ・ 2次元測量成果をもとに、丁張りを設置
- ・ 丁張りを目安に、重機オペレーターが操作をして施工
- ・ 丁張り設置の作業員、施工時の誘導員が必要
- ・ 危険な箇所での設置

ICT施工

内部モニター



バックホウの先端バケット

建機モニター



実演

体験

- ・ 3次元データによる半自動制御で施工
- ・ オペレーターはモニターを見て施工
- ・ 掘削面を超えないように、施工機械のコンピュータが制御
- ・ 丁張りや施工時の誘導が不要



別紙

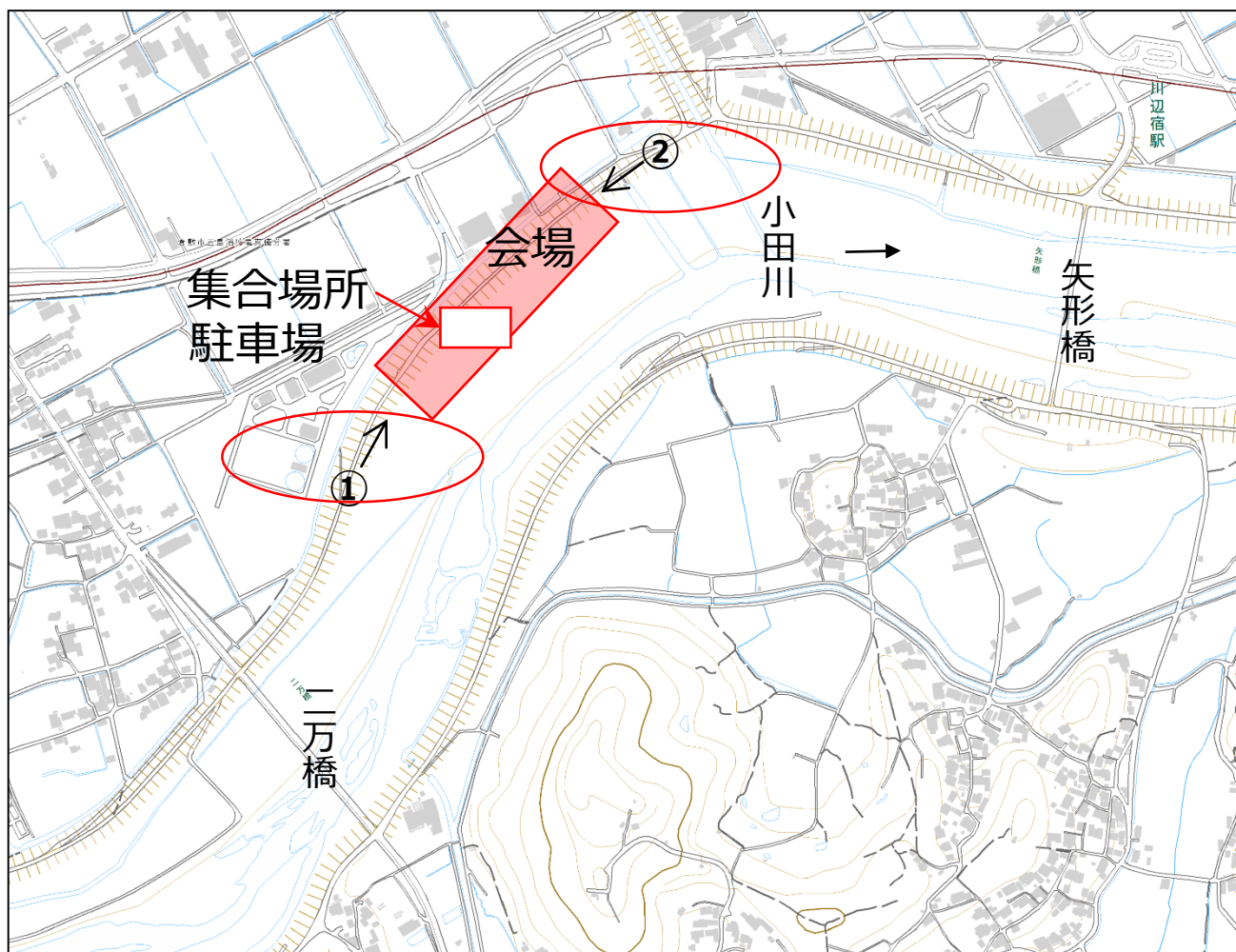
◆見学会場

施工中写真

①上流から下流に向かって望む



②下流から上流に向かって望む



※協力業者
(株)三幸工務店